

JTable 为 眼 鏡

周 崎 隆 之
watermint.org

ご注意：

本プレゼンテーションに登場する内容は、

まだモノも仕上がっていませんし、技術的な

問題点をクリアしているモノではありません。

これから作り始めますよ。という、発表です。



M5

JTableと方眼紙

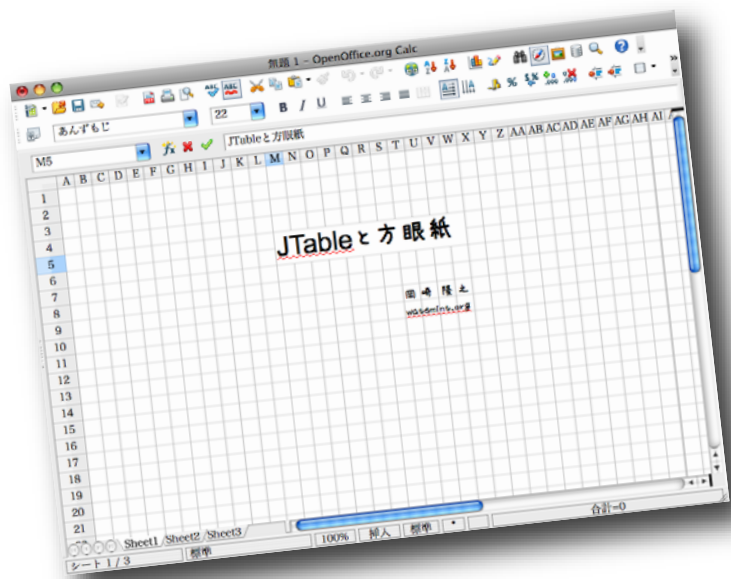
JTableと方眼紙

岡崎 隆之

watemint.org

方眼紙：

ビジネス文書のデファクト・スタンダード・フォーマット。



直接書きたいところに書ける。
スタイルとか覚えなくていい。
紙に書く感覚と似てる。

でも、なんとなく方眼紙が嫌いな
ギークが多い気がする。

ビジネスの現場では、
ギークの意見は無視されやすい。

本来の使い方じゃない。

レイアウトの変更が大変。

Excel の機能を生かせない。

行を追加したら、罫線がずれた。

印刷したらテキストが切れてた。

方眼紙を表現するための コンポーネントがあったらいいんじゃない？

方眼紙の使いやすさを最大限に生かす。
ギークも納得なギミックを入れる。
コンポーネント化して再利用できるように。
ついでに表計算風のことができるとうれしい。

Swing で方眼紙を作ろう。

でも、JTable は使わない。

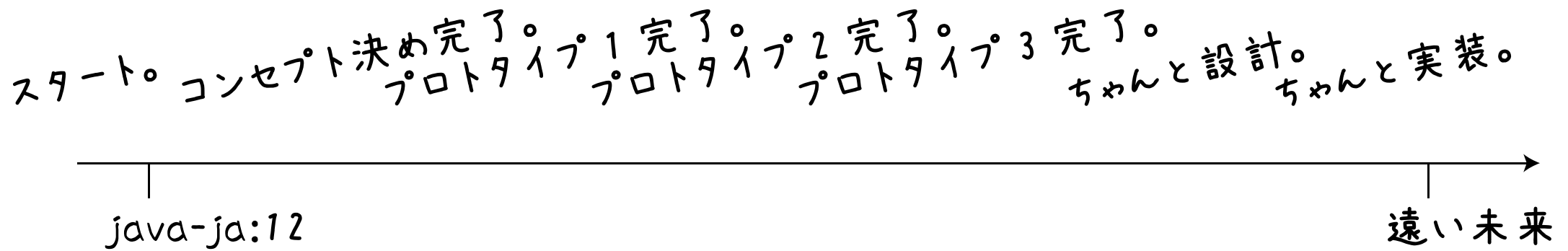
JTable の拡張は複雑すぎ。

方眼紙を作るには向いてない（データ構造など）

JTable はそれ自身、そもそも使いにくい。

スクラッチから作った方が楽しいに決まってる。

進捗状況



動く方眼紙アプリをプロトタイプとして3つぐらい作る。

プロトタイプの反省をもとに、しっかりコンポーネントを設計。

チューニングとかしない。最速のマシンでそこそこ動けばよい。

とりあえず、方眼紙の研究用にいっぱい買ってみた。



ターゲットは？

プログラマーならアプリケーションの利用者。

コピーライターならアプリケーションの購買者。

コンポーネント作成者ならアプリケーションのデザイナー。

つい使ってみたくなる。

自分のアプリに組み込みやすい。

(ライセンス・APIの使いやすさ等)

よりリッチなことができることが大事。

